# 松江だんだん

# 会 報 第１２号

## 【令和元年度】

ホーランエンヤ（渡御祭）

# 近　畿　松　江　会

# ふるさと松江

作詞　近畿松江会

一

神話は語る　佐陀加賀
ご縁嬉し　八重垣
熊野神魂も　鎮座して
だんだん　松江　ふるさと

二

千鳥お城　石垣
嫁が島に　茜さす
松江大橋　カラコロと
だんだん　松江　ふるさと

三

蜆美味し　宍道湖
波に遊ぶ　夕鴨
勾玉湯の町　浴衣がけ
だんだん　松江　ふるさと

四

牡丹薫る　八束路
紫烟けむる　中海
恵比寿　ショコホイ　五本松
だんだん　松江　ふるさと

五

意宇川ほとり　阿陀加夜
城の稲荷　神幸祭
掛声華やか　ホーランエンヤ
だんだん　松江　ふるさと

曲は　故郷（ふるさと）作曲　岡野　貞一

うさぎ追いし　かの山・・・

※　近畿松江会では歌詞を募集しています

ご応募は事務局へお問合せください

# 松江だんだん　近畿松江会　会報第 12 号

## 目　　次


表紙題字　・・・近畿松江会　元顧問 和田亮介氏
会歌「ふるさと松江」　・・・・・・・・・ 作　詞 近畿松江会
目　　次　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
第１４回総会・懇親会報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
　総会・懇親会参加者名簿　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
ご　挨　拶　近畿松江会 前会長 伊藤（いとう） 征治（まさはる）　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
　　近畿松江会 会　長 松本（まつもと） 耕司（こうじ）　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
　　松江市長　松浦（まつうら） 正敬（まさたか）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
平成３０年度事業報告書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
近畿松江会この一年　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
平成３０年度収支決算報告書　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
平成３１年度事業計画　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
平成３１年度収支予算書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
ホーランエンヤ「渡御祭」観覧報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
同ツアー参加者感想文　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
寄稿集　わがふるさと“松江だんだん”　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
　◆鹿 島 町 小松砂知子　「佐太神社 お祭りの賑わい」
　◆外中原町 加 藤 巡 一　「外中原の夕日」
近畿松江会 平成３１年度役員名簿　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
会員名簿（出身町・中小学校区別）　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
広　　告　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
事務局からのお知らせ・編集後記　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

## 14 回 近畿松江会総会・懇親会 報告

第 14 回近畿松江会総会・懇親会はふるさと訪問「ホーランエンヤ観覧ツアー」にて 5 月 17 日（金）18 時より宿泊先の松江市大橋川沿い野津旅館で開催しました。

総会は会員 19 名、懇親会はご来賓 9 名、会員・会友 41 名、計 50 名のご参加をいただきました。

※総会を松江で行いましたのでご参加者が少なかったこと。また、懇親会で名札を準備しなかったことなど、事務局としては反省点がございましたこと。お詫び申し上げます。

**◆総会**

鶴羽孝子常任幹事の司会で、まず竹谷奨幹事長より開会の挨拶、続いて伊藤征治会長より挨拶がありました。議事に入り、竹谷事務局長より平成 30 年度の事業報告・収支報告・監査報告がなされ、承認されました。次に、新役員の選出が行われ、今総会をもって伊藤会長が退任し、代わって松本耕司常任幹事が新会長に就任することが決定しました。

左が松本新会長

また、新しい役員として、松尾年浩さんと大堀裕子さんが選出され了承されました。

併せて、苅田運三郎顧問と小川龍朗副会長が退任され、伊藤会長と井上隆吉副会長が顧問に就任することが決まりました。

最後に平成 31 年度の事業計画（案）と収支計画（案）を提案・了承され、議事は滞りなく終了しました。

**◆懇親会**

開会前の記念写真撮影

茂居理智子常任幹事の司会で、はじめに井上隆吉副会長の開会のことば、続いて伊藤征治会長より挨拶がありました。

ご来賓を代表して星野芳伸松江市副市長よりご祝辞をいただき、ホーランエンヤに関するご紹介のほか、今後も「歴史と文化」を活かした事業に取り組む意気込みをお話しいただきました。

次に田中裕子常任幹事よりご来賓を紹介し、松江市からホーランエンヤ観覧の記念品（ホーランエンヤ手拭い）を頂戴しました。

続いて野津照雄松江市議会副議長の「乾杯」で宴が始まり、会員・ご来賓・ツアーにご参加いただいた皆さんが賑やかに楽しく親交をあたためました。

宴の途中、近畿松江会会員で白潟天満宮権禰宜の長谷川浩之さんより、「御遷宮奉賛会」のご案内がありました。社殿の老朽化による修復と参道等神域の整備を予定しており、事業に係る浄財を募る旨のお願いがありました。

（現在、工事が進められているとのこと）

最後に「ふるさと松江」を全員で合唱し、押田良樹常任幹事の「閉会もことば」で締めくり、翌日のホーランエンヤ「渡御祭」観覧にはずみをつけました

# 第１４回総会・懇親会参加者名簿

## 総　会・懇　親　会（　会　員　）１９名

井上隆吉（高槻市）・井上芳子（高槻市）・伊藤征治（奈良市）
浦　　晴子（吹田市）・大堀裕子（東大阪市）・押田良樹（吹田市）
小田一美（奈良市）・木村恵吉（吹田市）・竹谷　　奨（大阪市）
田中裕子（吹田市）・鶴羽孝子（尼崎市）・中村博行（名張市）
野津ゆう子（奈良市）・長谷川浩之（大阪市）・平山恭子（大阪市）
松尾年浩（高槻市）・松本耕司（枚方市）・村尾俊治（枚方市）
茂居理智子（大阪市）

## 懇　親　会（　ご来賓　）９名

| | | | |
|---|---|---|---|
| 松江市副市長 | 星野芳伸 | 松江市議会副議長 | 野津照雄 |
| 松江市財政部長 | 山内政司 | 松江市産業経済部長 | 山根幸二 |
| 松江市観光振興部長 | 錦織裕司 | 松江市市民部長 | 松延由子 |
| 松江市歴史まちづくり部長 | 須山敏之 | 松江市広報専門監 | 松本英史 |
| 松江商工会議所専務理事 | 松浦俊彦 | | |

## 懇　親　会（　会　友　）　２２名

池田重利（大阪市）・伊藤寿美子（奈良市）・上田佳子（木津川市）
大野都紀子（三田市）・小川ちづる（大阪市）・川畑芙美（高槻市）
北浦和憲（大阪市）・木山　　功（豊中市）・木山洋子（豊中市）
斎藤美智子（大阪市）・阪口京子（茨木市）・住友愛深（大阪市）
住友栄利（大阪市）・多田美智子（大阪市）・田中一男（京田辺市）
田中繁法（吹田市）・出口喜久栄（堺　　市）・友田公三（箕面市）
平山朋子（大阪市）・脇田健晶（大阪市）・脇田茂子（大阪市）
平山恭子友人

## 会長退任のご挨拶

**顧問　伊藤征治（北堀町）**

皆様、こんにちは。

去る五月に行いました〖故郷ホーランエンヤ観覧ツアー〗をセットした第 14 回近畿松江会総会・懇親会には、早朝からの大阪梅田スタートにも関わらず、多数の皆様にご参加を頂き有難うございました。

往路では、中日祭が行われます「阿太加夜神社」で参加者全員の公式参拝を済ませ、ほぼ定刻通り野津旅館に無事到着。当日の懇親会には松江市から星野副市長様はじめ関係各部署の方々のご臨席を賜り、平成 26 年の美保関以来、久方振りに故郷の懐かしい風物、美味しい会食等々に接するひと時を皆様と共に過ごしました。翌日の十年毎に開催されます日本三大船神事の一つ、ホーランエンヤ＝正式名〖城山稲荷神社式年神幸祭〗＝では、５隻の櫂伝馬船が夫々見せ場をつくり１キロに渡る勇壮な大絵巻を皆様と共に観覧することができました。本当に心楽しく嬉しいひと時がもてましたこと。心より厚くお礼申し上げます。

さて、憲政史上初めての改元と言う国事が決まりました際、当近畿松江会も新紀元を機に次世代のメンバーによる運営がベストと思い定め、本年早々の役員会の席上、五月改元に合わせ、私は会長職を辞任したい旨、勝手を申し上げた次第です。

「近畿松江会」は平成 17 年３月、新松江市誕生を機に当時近畿島根県人会会長であられました和田亮介氏が発起人としてその準備委員会を立ち上げられ、同 18 年 10 月、初代会長長谷川吉雄氏の下、新阪急ホテルにおいて「近畿松江会設立総会・懇親会」が開催されました。（役員が月に一度、第三水曜日に意思疎通を図るために集った会合も、長谷川初代会長が山紫水明の故郷松江に因んで「三水会」と名付けられた）。

その後、平成 21 年から同 24 年まで故郷松江市の発展に第二代会長として情熱を注がれた苅田運三郎氏から、私は平成 25 年４月、「六月の総会を機にバトンを渡したい」旨のお話をお伺いしました。

私は平成 19 年に、ご縁があり和田亮介様の知遇を戴いて平成 23 年から当会の常任幹事の仲間入りをさせていただいてはおりましたが、全く突然の予期せざるお話であり、ましてや会長職などおよそ考えたことも是れ無く、兎も角２～３日の時間を戴きたい旨申し上げるのが精一杯でした。

予てから、小・中・高校と極めて多感な時期に、四季折々の素晴らしい自然環境、人々の温かく穏やかな、決して出しゃばらない謙譲の美徳的人情の厚い風習等々、私の人格形成に大きな影響を受けた故郷には、自分なりに何がしかのお返しが出来ればとの想いは心の何処かで、いつも気になっていることでもありました。

しかし、六月からの会長となれば何ほどの時間もなく、お断りする事由は何かと考えられた訳ですが、それは自分自身許し難く、浅学菲才の私に務まるかどうか思案するよりも、社会人になると同時に私の行動姿勢のベースにしてきた母校県立松江商業高等学校創立時に制定された「誠実・質素・勤勉」の校訓を以って事に当たればと考え、これも天命かと思い

定めて、「現役員皆様のご留任」を条件にお受けした次第です。

顧みますと、明治生まれの両親からは、「勉強したか？勉強をしろ」と言われた記憶はなく、「他人様から後ろ指を指される行動・言動は厳に慎む事。」「何ごとか、事故・事件が惹起した場合は、身から出た錆と心得、人様の責任にしない。」・・等の、格言のような教えを受けたことは、今日まで私の心の支えともなっております。

会長としては、役員はじめ会員の皆様のご期待に沿うこと叶わず、先代苅田会長様のご意志、且つ会則の目的「本会は会員相互の親睦を図り、合わせて郷土の発展と活性化に積極的に参加・貢献すること」に、いか程のお役目が果たせたのか反省するのみであります。

会長在職六年有余の間、私自身多くのことを経験し、勉強させて戴き、今は感謝の気持ちで一杯でございます。

本当に有難うございました。

最後になりましたが、故郷松江市の更なるご発展、近畿松江会役員はじめ会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念しまして私の退任のご挨拶とさせていただきます。

以上

## 会長就任のご挨拶

**会長　松本耕司（上本庄町）**

皆様、こんにちは。

去る５月 17 日、ホーランエンヤツアーの際に行われました松江・野津旅館での総会において、第四代の会長に選出されました松本と申します。元より近畿松江会会長の器ではないことは重々承知しておりますが、伊藤前会長はじめ役員の皆様のご推挙を賜わり、私なりに全力で勤めさせていただこうとお受けした次第でございます。

私の自己紹介をさせていただきますと、本庄の枕木山麓の生まれで、小・中学校は本庄、高校は松江で、18 歳からは大学・社会人と約 55 年間の大半を大阪で過ごして今日に至っております。近畿松江会との関係は、平成 18 年、大阪の御堂筋パレードに松江の蓼行列が参加したのをお手伝いしたのが最初で、平成 21 年以降は広報担当役員として皆様のご支援に支えられながら、主に会報の発行を担当してきたという経歴でございます。

さて、近畿松江会も来年には設立 15 周年の節目を迎えますが、ここにきて会員数の伸び悩みの問題が目につくようになってまいりました。近畿の中にはまだまだ沢山の松江ご関係者がいらっしゃると思いますので、皆様のお知恵をお借りしながら、工夫と努力を重ねてこの課題に対処し、会の目的である「相互の親睦と郷土の発展」のため、微力ではございますが力を尽くしたいと考えております。

会員の皆様のご支援を、どうぞ心からよろしくお願い申し上げる次第でございます。

以上、簡単ではございますが、就任のご挨拶とさせていただきます。

**近畿松江会の皆さまへ　　松江市長　松浦正敬**

皆さまこんにちは。このたびは、新元号「令和」初の開催となる松江城山稲荷神社式年神幸祭・ホーランエンヤにあわせて、松江市で第１４回近畿松江会総会・懇親会を開催いただきましたことを、心からお慶び申し上げます。

時代は「平成」から「令和」へと歴史的な転換期を迎え、私たちを取り巻く社会環境もＡＩやキャッシュレス化など急速に変化してきています。そのような中、変わらず人々を魅了してやまないのが伝統文化であると思います。多くの皆さまのご協力により、ホーランエンヤは、「令和」の時代の幕明けにふさわしい見事な祭りとなりました。あらためて関係されたすべての方々に感謝を申し上げます。また、天候にも恵まれ、人手も前回を２万人上回る３８万５千人となりました。マスコミの注目度もかつてない高さで、五大地の練習など準備の様子が盛んに報道され、伝統を継承する地域の結束力や誇りを知っていただく機会となりました。そして、多くの皆さまがこうした背景を知ったうえで観覧されたことで強い感動を呼び、この祭りを松江市民の誇りとして感じていただくことにつながったのではないかと考えています。

折しも本年は松江市制１３０周年という節目の年でもあります。さらに、２０２０年の東京オリンピック・パラリンピックを目前に控え、２０２５年の大阪万博の開催も決定するなど、インバウンドのチャンスが続いて到来します。人口減少に伴う国内市場の縮小と急伸するインバウンド市場を巡って、地域間競争が激しくなる中、本市としましては、観光地としての一層のレベルアップとそのために必要な受け入れ環境づくりに官民一体で取り組んでいくことが必要であると考えています。先人から受け継いだ素晴らしい伝統・文化をしっかりと継承し、「中海・宍道湖・大山圏域」の自治体と結集して、この地域の魅力にさらに磨きをかけ、国内外へ発信していきたいと存じます。今後とも皆さまのお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、近畿松江会のますますのご発展と、会員の皆さまのご活躍を祈念してごあいさつといたします。

# 平 成 30 年 度　事 業 報 告

| 月　日 | 曜日 | 時間 | 行 事 等 の 内 容 | 場　所 |
|---|---|---|---|---|
| 1月12日 | 金 | 18:00 | 全国都道府県対抗女子駅伝激励会　激励金贈呈　役員 | 加茂川館 |
| 1月14日 | 日 | 9:00 | 同上応援 | 西京極陸上競技場 |
| 1月11日～23日 | | | 前進座初春公演「唐茄屋」ほか観劇　随意　役員：20日 | 先斗町歌舞練場 |
| 2月 2日 | 金 | | 児童養護施設「双樹学院」支援金募集案内発送 | |
| 2月 5日 | 月 | | 平成29年度会計　会計監査 | |
| 2月21日 | 水 | 18:00 | 役員会　平成29年度決算報告・平成30年度収支計画ほか | 大　枡 |
| 3月 1日 | 木 | | 「双樹学院」支援金（H30年度第1回）贈呈 | |
| 3月14日 | 第2水 | | 役員会　総会のもちかた<br>HP「投稿掲示板」利用規約制定 | 大　枡 |
| 3月23日 | 金 | | 伊藤会長・井上副会長・竹谷事務局長松江市訪問 | 市長面会・関係機関 |
| 3月28日 | 水 | | 第13回　近畿松江会ゴルフ大会 | 箕面ゴルフ倶楽部 |
| 4月 2日 | 月 | | 第13回総会・懇親会案内状発送 | |
| 4月5日 | 木 | | 第51回近畿島根県市町村人会親睦ゴルフ大会 | 箕面ゴルフ倶楽部 |
| 4月18日 | 水 | 18:00 | 役員会　総会・懇親会次第確認 | 大　枡 |
| 5月9日 | 第2水 | 18:00 | 役員会　総会・懇親会景品,招待者確認 | 大　枡 |
| 5月23日 | 水 | 18:00 | 総会直前役員会　　総会・懇親会役割分担確認 | 未　定 |
| 5月27日 | 日 | 11:00 | 第13回総会・懇親会 | ニューオオサカホテル |
| 7月18日 | 水 | 18:00 | 役員会　総会・懇親会総括 | 大　枡 |
| 8月24日 | 金 | | 「双樹学院」支援金（H30年度第2回）贈呈 | |
| 9月19日 | 水 | 13:30 | 八東学園大阪商人体験地産品販売応援<br>役員会　会報発行についてほか | 天神橋商店街3丁目<br>へそ |
| 10月 6日 | 土 | | 会報第11号発行、発送 | |
| 10月24日 | 水 | | 第14回　近畿松江会ゴルフ大会 | |
| 11月10日 | 土 | 11:00 | 第56回近畿島根県人会総会・懇親会 | ホテルニューオオタニ |
| 11月15日 | 木 | | 第52回近畿島根県市町村人会親睦ゴルフ大会 | 箕面ゴルフ倶楽部 |
| 12月初旬 | | | 平成31年度年会費納付のお願い発送<br>平成31年度上期行事予定報告<br>「双樹学院」支援金（H30年度第3回）贈呈 | |

# 近畿松江会この一年

**平成３０年６月～令和元年５月まで**

## 平成３０年（７月～１２月）

☆７月１８日（水）７月期　三水会

・第１２回総会・懇親会総括及び収支について

☆８月２４日（火）

・双樹学院へ平成３０年度第２回支援金を贈呈しました。

☆９月２０日（水）

・９月期　三水会

会報発行について

・松江市立八束学園（小中一貫校）８年生２８名が天神橋３丁目「天三おかげ館」にて大阪商人の心得を受講し、２丁目及び３丁目、２箇所で八束(大根島)特産品(牡丹苗２８鉢、はまぼうふうの漬物６０個)の販売と観光ＰＲを６名の役員が応援しました。

☆１０月６日（日）

・会報第１１号発行・発送

☆１０月２４日（水）

・第１４回近畿松江会ゴルフ大会

１８名参加　優　勝　松尾年浩さん

準優勝　山口　茂さん

３　位　別所裕志さん

☆１１月１０日（土）

・第５５回故郷応援団

～みんなで楽しむ近島根県人会

今回は「出雲地区Ａ（松江市・安来市・奥出雲」担当で当会伊藤会長が実行委員長として取りまとめ､アトラクションは当会茂居常任幹事が仲間とともに南京玉すだれを披露し、大好評でした。

☆１１月１５日（木）

・第５６回近畿島根県市町村人会親睦ゴルフ大会に出場しました

☆１２月２０日（木）

・松江市訪問（市長面会）
ホーランエンヤ奉賛金を贈呈しました
（伊藤会長・竹谷事務局長）

・双樹学院へ訪問のうえ平成３０年度第３回支援金を贈呈しました。

☆１２月初旬

・平成３１年度の会費納入のお願いと上期行事予定を発送しました。

## ☼平成３１年（１月～７月）

☆１月１１日（金）　役員有志　加茂川館

・全国都道府県対抗女子駅伝島根県チーム激励会に参加し、激励金を贈呈しました。

☆１月１３日（日）随意

・全国都道府県対抗女子駅伝を京都西京極陸上競技場、沿道にて応援しました。

☆２月１４日（水）

・平３０年度会計監査を実施しました。

☆２月１２日（火）

・児童養護施設「双樹学院」支援金募集

☆２月２０日（水）２月期　三水会

・平成３０年度決算報告
・平成３１年度事業計画ほか

・ホーランエンヤ観覧ツアーのスケジュールほかについて

☆３月１日（金）

・双樹学院へ平成３１年度第１回支援金を贈呈しました。

**※沢山のご支援ありがとうございました**

☆３月２７日（水）３月期　三水会

・第１４回総会・懇親会開催について
・ホーランエンヤ観覧ツアー最終案確認

☆３月２８日（木）

・ホーランエンヤ観覧ツアー
事前申込者宛案内状送付

☆４月８日（月）

・第１５回近畿松江会ゴルフ大会
１０名参加　優　　勝　和田　實さん
ベストG　田中繁法さん

☆４月１８日（木）

・第５３回近畿島根県市町村人会親睦ゴルフ大会に出場しました。

☆４月２４日（水）４月期　三水会

・ホーランエンヤ観覧ツアー
行程・役割分担確認

・総会、懇親会式次第検討

**☆５月１７日（金）・１８日（土）**
**ふるさと訪問「ホーランエンヤ観覧ツアー」**
**第１４回総会・懇親会開催**

# 平成30年度　近畿松江会　収支決算報告書

（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

## 収　入　の　部

単位：円

| 科　　目 | 予　算　額 | 決　算　額 | 比較増減 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 前期繰越金 | 447,051 | 447,051 | 0 | |
| 年　会　費 | 405,000 | 426,000 | 21,000 | 会員161名の内納入者：141名 |
| 総　会　費 | 800,000 | 794,000 | ▲ 6,000 | 第13回総会・懇親会会費（参加者：97名） |
| 寄　付　金 | 125,000 | 189,000 | 64,000 | 運営協力金・寄付金(南京玉すだれ一同) |
| 広　告　料 | 200,000 | 216,000 | 16,000 | 会報広告料：全27件 |
| 雑　収　入 | 10 | 1 | ▲ 9 | 預金受取利子 |
| 奉　賛　金 | | 146,000 | 146,000 | ホーランエンヤ奉賛金 |
| 合　　計 | 1,977,061 | 2,218,052 | 240,991 | |

## 支　出　の　部

単位：円

| 科　　目 | 予　算　額 | 決　算　額 | 比較増減 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 総　会　費 | 850,000 | 720,113 | ▲ 129,887 | 第13回総会・懇親会（97名） |
| 広　告　費 | 43,200 | 43,200 | 0 | 年賀・暑中見舞い紙上掲載（山陰中央新報社） |
| 通　信　費 | 80,000 | 66,312 | ▲ 13,688 | 各種案内状・会報発送 |
| 印　刷　費 | 220,000 | 201,480 | ▲ 18,520 | 会報第11号（300部）・配布資料等 |
| 事　務　費 | 80,000 | 56,113 | ▲ 23,887 | HP接続料・封筒ほか |
| 旅　　費 | 60,000 | 86,439 | 26,439 | 松江市訪問交通費（2回） |
| 雑　　費 | 50,000 | 83,360 | 33,360 | 松江市訪問土産代（2回）・出雲Ａ地区高校同窓会懇親会 |
| 予　備　費 | 25,000 | 222,352 | 197,352 | 女子駅伝祝儀・八束学園激励・ホーランエンヤ奉賛金 |
| 事　業　費 | 30,000 | 30,000 | 0 | ゴルフ同好会賛助金 |
| 払込負担金 | 18,000 | 20,710 | 2,710 | 会費、広告料等郵便局払込手数料 |
| 次期繰越金 | 520,861 | 687,973 | 167,112 | 前年度繰越 447,051　　今年度分繰越 240,922 |
| 合　　計 | 1,977,061 | 2,218,052 | 240,991 | |

監査の結果、正確に処理、記載されていることを認めます。

平　成３１年２月１４日

監　事　　木　原　　貢　　㊞

監　事　　吉　川　栄　司　　㊞

# 平 成 31 年 度　事 業 計 画

| 月　日 | 曜日 | 時間 | 行 事 等 の 内 容 | 場　所 |
|---|---|---|---|---|
| 1月11日 | 金 | 18:00 | 全国都道府県対抗女子駅伝激励会　激励金贈呈　役員 | 加茂川館 |
| 1月13日 | 日 | 9:00 | 同上応援 | 西京極陸上競技場 |
| 2月14日 | 木 | | 平成29年度会計　会計監査 | |
| 2月12日 | 火 | | 児童養護施設「双樹学院」支援金募集案内発送 | |
| 2月20日 | 水 | | 役員会 平成30年度決算報告・平成31年度収支計画ほか | |
| 3月1日 | 金 | | 「双樹学院」支援金（H31年度第1回）贈呈 | |
| 3月28日 | 木 | | 第14回総会・ホーランエンヤ観覧ツアー案内状発送 | |
| 4月5日 | 金 | | 第15回　近畿松江会ゴルフ大会 | |
| 4月18日 | 金 | | 第53回近畿島根県市町村人会親睦ゴルフ大会 | 箕面ゴルフ倶楽部 |
| 5月17・18日 | 金・土 | | 第14回総会・ホーランエンヤ観覧ツアー | 松江市 |
| 8月20日 | 火 | | 「双樹学院」支援金（H31年度第2回）贈呈 | |
| 9月18日 | 水 | | 八束学園大阪商人体験地産品販売応援 | 天神橋商店街3丁目 |
| 9月下旬 | | | 会報第12号発行、発送 | |
| 10月10日 | 木 | | 第54回近畿島根県市町村人会親睦ゴルフ大会 | 箕面ゴルフ倶楽部 |
| 10月15日 | 火 | | 第16回　近畿松江会ゴルフ大会 | |
| 11月9日 | 土 | 11:00 | 第57回近畿島根県人会総会・懇親会 | ホテルニューオオタニ |
| 12月初旬 | | | 令和2年度年会費納付のお願 い発送<br>平成32年度上期行事予定報告<br>「双樹学院」支援金（H31年度第3回）贈呈 | |

# 平成31年度　近畿松江会　収支予算書

（平成31年1月1日～令和1年12月31日）

収　入　の　部　　単位　：　円

| 科　　目 | 30年度決算額 | 31年度予算額 | 比較増減 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 前期繰越金 | 447,051 | 687,973 | 240,922 | |
| 年　会　費 | 426,000 | 420,000 | ▲ 6,000 | 140名×3.000円 |
| 総　会　費 | 794,000 | 1,280,000 | 486,000 | 総会・懇親会会費　H31年度：バスツアー |
| 寄　付　金 | 189,000 | 100,000 | ▲ 89,000 | 運営協力金募金 |
| 広　告　費 | 216,000 | 150,000 | ▲ 66,000 | 会報広告 |
| 雑　収　入 | 1 | 10 | 9 | 預金受取利子 |
| 奉　賛　金 | 146,000 | 0 | ▲ 146,000 | |
| 合　　計 | 2,218,052 | 2,637,983 | 419,931 | |

支　出　の　部　　単位　：　円

| 科　　目 | 30年度決算額 | 31年度予算額 | 比較増減 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 総　会　費 | 720,113 | 1,280,000 | 559,887 | 総会・懇親会　H31年度：バスツアー |
| 広　告　費 | 43,200 | 43,200 | 0 | 年賀・暑中見舞広告（山陰中央新報社） |
| 通　信　費 | 66,312 | 70,000 | 3,688 | 総会、懇親会案内状・会報発送費ほか |
| 印　刷　費 | 201,480 | 210,000 | 8,520 | 会報発行（300部）・配布資料等 |
| 事　務　費 | 56,113 | 60,000 | 3,887 | HP接続料、封筒ほか |
| 旅　　費 | 86,439 | 60,000 | ▲ 26,439 | 松江市訪問旅費・宿泊費ほか |
| 雑　　費 | 83,360 | 50,000 | ▲ 33,360 | 松江市訪問手土産・各種懇親会費 |
| 予　備　費 | 222,352 | 80,000 | ▲ 142,352 | 女子駅伝・修学旅行激励・ツアー予備費 |
| 事　業　費 | 30,000 | 30,000 | 0 | ゴルフ同好会助成金 |
| 払込料金負担 | 20,710 | 40,000 | 19,290 | 会費、広告料等郵便局払込手数料 |
| 次期繰越金 | 687,973 | 714,783 | 26,810 | |
| 合　　計 | 2,218,052 | 2,637,983 | 419,931 | |

## ホーランエンヤ「渡御祭」観覧報告

「松江城山稲荷神社式年神幸祭」は、その掛け声から、通称「ホーランエンヤ」の名で親しまれています。松江城内に祀られた稲荷神社のご神霊を、約 10km 離れた東出雲町の「阿太加夜神社（あだかやじんじゃ）に船でお渡しする「渡御祭（とぎょさい)」、7 日間にわたって五穀豊穣や市民の幸福を祈願する中日に行われる「中日祭（ちゅうにちさい)」、そして稲荷神社にお帰りになる「環御祭（かんぎょさい)」があります。今回は、「渡御祭」を観覧しました。

１８日は晴天に恵まれ、大阪からの観覧ツアー参加者に現地の家族・友人が加わり、総勢 89 名が松江市に用意いただいた専用観覧席に参集しました。

船の到来を今や遅しと待ち構えるなか、まずは「清目船」が川面を通過、やがて華麗な「櫂伝馬船（かいでんません)」が姿を現します。

同時に“ホーランエンヤ”の掛け声がしだいに大きく近づき、「大海崎」と書かれた船の姿がはっきりと見えてきます。船首では、「劔櫂（けんがい)」と呼ばれる歌舞伎役者のごとき衣装

を身にまとった若者が勇壮に剣を操り、中央は数名の漕ぎ手が一糸乱れぬ動きで櫂を漕ぎます。その真ん中で唄い手が“ホーランエンヤ”と高らかに唄い上げ、漕ぎ手が“ホーランエンヤ”

と力強く声を合わせます。さらに船尾では、「采振り（さいふり)」と呼ばれる歌舞伎の女形の装束に身を包んだ若者が、しなやかに美しく舞っています。その勇壮さと華麗さに目を奪われて、大海崎の船を見送ると、次は「福富」の船が近づいてきます。そのあと「大井」「矢田」と続きます。劔櫂・漕ぎ手・唄い手・采振りは同じでありながらも、衣装や動き、唄声が少しずつ違い、それぞれの特徴が感じられます。やがて、「い一まかた」の船がやってきます。その昔、神幸祭の途中、暴風雨で神輿船が危うくなった時、馬潟村の漁師がそれを助けたことから、「いの一番まかた」が櫂伝馬船の最後を飾ることになっています。

五艘の櫂伝馬船は大橋と新大橋、新大橋とくにびき大橋の間を三回ずつ旋回してみごとな演技を披露し、観覧席からは大きな歓声と拍手が送られました。

## 「ホーランエンヤ観覧ツアー」
## 参加者　感想文

ふるさとの歴史ある文化を堪能できてよかったです。楽しい旅行ができました。

奈良市　野津ゆう子

松江に行ったのは初めてで、ホーランエンヤもとても楽しみにしていました。
１日目の「阿太加夜神社」公式参拝、城山稲荷神社参拝、２日目のホーランエンヤ、どちらも貴重な経験をさせていただきました。

大阪市此花区　住友愛深

《城山稲荷神社》

久しぶりに仲良しの友人に大勢会えて、とっても楽しかったです。
すばらしい機会を得られたことに感謝します。

吹田市　浦晴子

とても楽しいツアーでした。和気あいあいとした温かい雰囲気に会員外参加の不安はすぐに吹き飛びました。
高校生の時に、「同級生が船に乗った」という記憶しかないホーランエンヤを生で見ることができ、多くの人達の力で受け継がれてきていることを肌で感じました。船上で舞う若者の姿に、今日の日は彼の一生の宝物になるに違いないと胸が熱くなりました。
今回参加させていただいて、４０年前に両親が島根を離れてから遠くなっていた故郷の空気をたっぷり吸い、これを呼び水に、これから時々訪れようと思います。

豊中市　木山洋子

初めての参加でしたが、不安を感じることなく２日間を楽しく過ごしました。
阿太加夜神社、松江城、夜の松江、圧巻の船神事を見ながら、何故か目頭が熱くなるのを感じていました。思い出と両手いっぱいのお土産を持ってバスを降りると、連綿と続く伝統の力強さが心に残りました。
退職し、古希を迎える私にとって、健康で楽しく過ごすヒントをいただきました。

豊中市　木山功

盛り沢山の企画にもかかわらず時間のゆとりもあり、大いに楽しみました。カラオケも楽しみました。

吹田市　木村恵吉

このツアーに参加して、三大船神事を目の当たりにすることができ、また私のご先祖様の地を暖かい皆様と旅ができ、とても感動いたしました。

大阪市城東区　斉藤美智子

よい天気に恵まれ、よい日、よい処、よい人達に囲まれて過ごしたことは初めてでした。最高で、今回が最後だと思っていましたが、周りを見ますと、まだいける、次回も元気でいたいと思います。
船上の若人の活力も魅力的でした。十年に一度とはもったいないと思います。舞台の上で舞って、オロチ退治の素戔嗚尊と競えると思うほどです。その舞台はどこでしょうか…夢の中だけでしょうか…楽しく考えるのもいいかなと思う今日この頃です。

木津川市　上田佳子

初めてで最後？のホーランエンヤには感動しました。いただいた沢山の資料も宝物になりました。

京田辺市　田中一男

小学１年生で見たホーランエンヤは、大橋の上からでしたが、何もわからないまま終わった景色でした。今回は事前に色々お話しも聞いて、改めて日本三大船神事のすばらしさ知ることができました。

吹田市　田中裕子

毎回の食事はとても豪華で、特に桟敷でのお弁当には驚きました。
無理のない行程で、天候にも恵まれ、楽しみながら、くつろぐこともできました。何といっても十年に一度という船神事を特別席で観覧することができ、大変光栄に思います。ご近所の多田様とも出会い、知り合いがまた増えました。

大阪市此花区　住友栄利

♪　意宇川ほとり　阿太加夜
　　城の稲荷　神幸祭
　　掛け声華やか　ホーランエンヤ
　　だんだん松江　ふるさと　♪

近畿松江会の心の歌『ふるさと松江』の５番の歌詞そのままに、松江を巡り、十年ぶりの船神事「ホーランエンヤ」の美しく勇壮な舞に、清新の気を吹き込んだ旅になりました。平成から令和に元号も改まり、これからの門出、心新たに過ごしていけそうです。

大阪市此花区　脇田茂子

お世話になりました。
大変素晴らしい旅をさせていただきました。

大阪市此花区　脇田健晶

島根県の出身ですが、ホーランエンヤを見るのは初めてで、夢中で観覧しました。
バスにトイレがないのが心配でしたが、無事でホッとしました。食事の内容もよかったし次回も元気でいたら、また行きたいです。

大阪市北区　池田重利

《観覧席》

バスツアーは２・３回の経験しかなく、お心遣いに溢れた２日間の旅を堪能させていただきました。このようなツアーなら何度でも参加したいと思います。同行の８８歳の姉のはしゃぎようを見ても、うれしく思いました。

奈良市　伊藤寿美子

ホーランエンヤの歴史を学びながらのツアーは、無理のない行程でよかったです。
観覧席も最高で、自慢できました。松江会と松江市との温かいつながりに感謝します。

大阪市都島区　茂居理智子

１０年前にホーランエンヤを初めて観て、大感激でした。１２年後には来られないと思っていましたが、ご縁があって来られて、本当に嬉しかったです。
５地区からの船、それぞれ衣装のすばらしさや、掛け声が各々違い、みんな良い声でした。船の中に小さな子ども達もいて、一生懸命に演じる姿が微笑ましかったです。この若い子たちが、１０年後にはそれぞれ漕ぎ手も含め演者になっていくのかと思うと、とても楽しみです。語り継ぐことの難しさ、大変さ、しかしとても貴重です。是非とも守り育てていってもらいたいものです。島根、ホントにいいですね！！

大阪市都島区　小川ちづる

お天気にも恵まれ、楽しいバス旅でした。旅館からの眺め、夕食もよかったです。当日のお昼のお弁当をゲストさんも喜んでくれました。
初めてのお祭りを、良い場所でゆったり見ることができ、よかったです。思い出に残りました。

東大阪市　大堀裕子

極めて細部にわたる配慮の行き届いた旅行でした。阿太加夜神社と稲荷神社を参拝したうえで、神輿船を見るすばらしい企画でした。神輿船の先頭で舞う姿の迫力には圧倒されました。また、勇壮な掛け声「ホーランエンヤ」に合わせた力強い櫓のさばきには、美しさを感じました。まさに、令和元年にふさわしい祭りでした。

枚方市　村尾俊治

古式ゆかしいお祭りは、あまりにも華やかで、松江の至宝を堪能しました。
お祭りを見て、神社を廻れば、神話の国に踏み入ったことが実感され、願い事が叶う気持です。すばらしい企画でした。

箕面市　友田公一

※当感想文は帰りのバス中にクイズを出題し答えと感想をはがきにて投稿いただいたものです。
応募総数２０名、皆さん５問全て正解でした。後日抽選で浦晴子さん・木村恵吉さん木山洋子さんへ「恵曇の一夜干しセット」をお贈りしました。

# 寄稿集 “松江だんだん”

**会報のニックネーム「松江だんだん」にちなみ、「松江に“だんだん”する」ページをつくりました。**

**わが町・わが村・・を「語る」内容でも、「思い出」でも、「思い」でもすべて可とし、今年も下記の方々に、謂わば町内代表としてご寄稿をいただきました。**

**皆で語り継ぐ企画ですから、町内リレー大会のように、次号はあなたにバトンがいくかもしれません。その節はよろしくタノンマスケンネ。**

**（掲載は、町のアイウエオ順）**

**■鹿島町**

**「佐太神社 お祭りの賑わい」**

**東大阪市　小松砂知子**

私が生まれて育ったのは、松江市鹿島町名分（旧 八束郡鹿島町名分）です。小学校は、講武小学校（現 鹿島東小校）、中学校は四つの小学校が一つになった鹿島中学校です。その頃のあたりの様子は、日本の農村の原風景そのものだったように思います。そんな田舎で、あぜ道や畑の間を走り回って育ちました。少しおとなしくなったのは中学生になった頃でしょうか。

そんな小学生低学年時代を思い出す時、必ず脳裏を過るのは佐太神社のお祭りです。佐太神社は、私の実家からさほど遠くない所にあります。１１月２０日から２５日までが神在祭、通称「お忌みさん」です。祭りになると沢山の人で賑わい、佐陀川を船でお参りする人もありました。

お参りのための臨時バスも出ていました。そのバスがバックする時の誘導員（その頃は車掌さん）の笛の音が、我が家まで聞こえてきました。学校から帰ってその笛の音が聞こえると、もうたまりません。一学年下の弟を引っ張って神社まで走りました。

長い参道（と、その頃は感じていた）の入り口にはのぼりが立ち、両側に露店が並んでいました。生姜糖、大判焼、ケンポ梨、あて物の店、植木市もあったように思います。１１月２３日祝日、いちばん賑やかなこの日にだけお小遣いをもらい、一軒ずつ回って品定めをし、さて！何を買ったのか思い出せません。

子供心にはお祭りの露店しか浮かばない佐太神社ですが、古代から続く由緒ある神社であると知ったのは、ずっと後のことでした。九月の御座替神事の夜に舞われる佐太神能は、ユネスコの無形文化財だとか！

あの頃から半世紀以上もたち、お祭りの賑わいはどうなったのだろうか。時々訪れる実家のあたりは多少の変化はあるものの、相変わらず田舎の風景が広がっていて、私の心を癒します。元気なうちにもう一度佐太神社のお祭りの頃に、また、佐太神能の頃に帰りたいと思っています。

■外中原町

「外中原の夕日」

神戸市　加藤巡一

外中原で過ごした小学生の頃の思い出は夕日に染まりセピア色になって脳裏に残っています。

小学校から帰ると雨でなければ、毎日近所の子ども達と夕日が沈むまで、道路で体ごとぶっつけて走り回るようなゲームをしました。大きなひまわりの花のような絵を地面に描いて、真ん中の円の外を回る敵を突き飛ばすゲームとか、卍のような敵陣と味方の陣地がありケンケンで相手の陣地を攻めるゲームとか、一人が壁を背にして立ち、その股に頭を突っ込んで次々と繋がっていき、そこに相手のグループが一人ずつ飛び乗り全員が乗ったらじゃんけんをするゲームなどでした。毎日擦り傷の絶え間がありませんでしたが、お腹が減っての夕ご飯は美味しかったし、風呂に入って夜は泥のように眠りました。

夏には町にアイスキャンデー売りや竿竹売りが独特な掛け声で売りに来ました。たまには金魚売りも来ました。季節は違っていたと思いますが、ポン菓子売りの周りにはいつも子どもが取り巻いていました。近くに師範学校の運動場があり、夏休みや日曜日にはよく野球帽の紙芝居屋が来て、何も買わなくても紙芝居を見せてくれました。太鼓の音と共におどろおどろしい声で黄金バットが登場したように覚えています。

お正月はよく親戚で集まり百人一首をやりました。10 人くらいでしたが母が強かったのを覚えています。我々子どもは得意札「おとめのすがたしばしとどめん」とか「ふじのたかねにゆきはふりつつ」とかだったように思いますが、前に置かせてもらい上の句を読んだらすぐに取るようにしていました。父は専ら読み手役でしたが途中で自分の作った歌を空札と称して読み上げ、よく知らない私たちは下の句を探したものでした。お陰で今でも百人一首はほとんど覚えています。

近所で一番親しかった子の家はしゃれた家で、手で巻くのではない大型の電気蓄音器がありました。メンデルスゾーンのバイオリン協奏曲などを初めて聴いて虜になりました。その後、コニーフランシスのラマラゲーニャなど洋楽も沢山聞きました。今でも当時の洋楽を聞くとその頃の感情が甦ってきます。

城山にて 右端が私（中２）

また、季節ごとに祭りがありました。阿羅波比神社、須衛都久神社、愛宕神社、白潟天満宮、武内神社、佐田神社など毎年のように行きました。独特の臭いのするアセチレンガスのゆらめく炎の向こうに子どもの頃の浴衣を着た自分が見えるようです。

花火大会、どう行列、宍道湖での海（?）水浴、竹馬や缶馬、ペッタン、こま回しと思い出は尽きません。物のない貧しい時代でしたが、物の貧しさは母が優しさと思いやりで満たしてくれていたように思います。私の生涯で夢や可能性を信じる事の出来る一番豊かな時代でした。

(略歴)

1944 年生まれ。附小、一中、松高（北高卒)、島大文理学部物理学専攻卒、兵庫県立高校教諭（物理、数学担当)、県教委事務局、県立高校教頭（神戸高校他)、県立高校長（芦屋高校他)、神戸松蔭女子学院大学教授。瑞宝小授章。受章

# 平成３１年度　役員名簿　（全１８名）

| | |
|---|---|
| 顧　　問 | 伊藤　征治（北堀町・北堀小学校） |
| 顧　　問 | 井上　隆吉（上東川津町・川津小学校） |
| 会　　長 | 松本　耕司（上本庄町・本庄小学校） |
| 次期副会長 | 木村　恵吉（雑賀町・雑賀小学校） |

（※現常任幹事、６月１９日役員会互選済、次期総会で承認予定）

| | |
|---|---|
| 幹事長兼事務局長 | 竹谷　　奨（八束町・八束小学校） |
| 副 幹 事 長 | 井上　芳子（石橋町・北堀小学校） |
| 副事務局長（兼ゴルフ担当） | 内部　　茂（東朝日町・中央小学校） |
| 常任幹事　（地域担当） | 押田　良樹（大庭町・雑賀小学校） |
| 常任幹事　（地域担当） | 大堀　裕子（内中原町・内中原小学校） |
| 常任幹事　（地域担当） | 木幡　晃正（宍道町・宍道小学校） |
| 常任幹事　（地域担当） | 武田　貞雄（雑賀町・雑賀小学校） |
| 常任幹事　（地域担当） | 田中　裕子（石橋町・北堀小学校） |
| 常任幹事　（ＨＰ担当） | 鶴羽　孝子（西持田町・持田小学校） |
| 常任幹事　（地域担当） | 松尾　年浩（馬潟町・竹矢小学校） |
| 常任幹事　（広報担当） | 茂居理智子（竪　町・雑賀小学校） |
| 常任幹事　（地域担当） | 渡辺　　悟（北田町・付属小学校） |
| 監　　事 | 木原　　貢（宍道町・宍道小学校） |
| 監　　事 | 吉川　栄司（広瀬町） |

# 会　員　名　簿　（中・小学校区別）

令和元年9月現在

①”ふるさと”に密着した「会員名簿」とするため、中・小学校区（通学区域）と、皆様から申告いただいている「出身町」をあてはめて作成しました。
②不具合い、間違いがあります場合は、事務局までご一報いただければ幸いです。
⇒（注）島根大学付属小（中）学校は、この表には記載していません。

| 校区／出身町 | 通学区域・町名／会員氏名 |
|---|---|
| 【一中校区】 | |
| 生馬小 | （上佐陀町一部、下佐陀町、西生馬町、東生馬町、薦津町、浜佐田町一部） |
| 内中原 | （殿町一部、西茶町、東茶町、学町、中原町、片原町、外中原町、内中原町、末次町、堂形町、砂子町、国屋町、黒田町一部、浜佐田町一部、千鳥町、南平台） |
| 城北小 | （北堀町、奥谷町、東奥谷町、石橋町、大輪町、淞北台、法吉町一部、春日町一部、黒田町一部、菅田町一部） |
| 法吉小 | （比津町、比津が丘、法吉町一部、西法吉町、春日町一部、黒田町一部） |
| ＜石橋町＞ | 井上 芳子（高槻市）　清水　良子（茨木市）　田村　稔久（豊中市） |
| | 永井 ひろし（京都市）　田中 裕子（吹田市）　山嵜 麻里子（大東市） |
| | 池田 喜美代（門真市）　小泉 勝是（長岡京市） |
| ＜内中原町＞ | 大堀 裕子（東大阪市）　野津 一雄（尼崎市） |
| ＜奥谷町＞ | |
| ＜片原町＞ | 村上 勝美（三島郡島本町） |
| ＜北殿町＞ | |
| ＜北堀町＞ | 伊藤 征治（奈良市）　山口 茂（京都市）　和田 邦孝（神戸市） |
| ＜黒田町＞ | 山口 紀子（神戸市）　野津 ゆう子（奈良市） |
| ＜淞北台＞ | |
| ＜殿町＞ | |
| ＜堂形町＞ | 小田 一美（奈良市） |
| ＜中原町＞ | 佐々木 悦子（吹田市）　宍道 弘志（吹田市）　田中 正治（宝塚市） |
| ＜外中原町＞ | 森脇 泰雄（大阪市）　加藤 巡一（神戸市） |
| ＜東生馬町＞ | 青戸 俊夫（神戸市）　藤原 敬（松江市） |
| ＜比津町＞ | 小数賀 健二（河内長野市） |
| ＜法吉町＞ | 景山 克雄（八尾市） |
| 【二中校区】 | |
| 朝酌小 | （西尾町、朝酌町、福富町、大井町、大海崎町） |
| 川津小 | （菅田町一部、西川津町一部、上東川津町、下東川津町） |
| 母衣小 | （末次本町、東本町、殿町一部、母衣町、北田町、南田町、米子町、向島町、西川津町一部、学園南、学園） |
| 持田小 | （福原町、坂本町、川原町、東持田町、西持田町、上本庄町一部） |
| ＜上東川津町＞ | 井上 隆吉（高槻市）　井上 伸久（高槻市） |
| ＜西川津町＞ | 今井 憲子（大阪市） |
| ＜北田町＞ | 渡辺　悟（吹田市）　大浦 綾子（西宮市） |
| ＜末次本町＞ | 山田 稔（富田林市）　三成 宏二（木津川市） |
| ＜西尾町＞ | 篠木 豊（大阪市） |
| ＜西持田町＞ | 鶴羽 孝子（尼崎市） |
| ＜東本町＞ | 木村 八重子（八尾市）　永江 幹雄（神戸市） |
| ＜母衣町＞ | 川角 十四枝（高槻市）　大野 賢造（川西市）　篠田いづみ（豊中市） |
| ＜南田町＞ | 山﨑 杲（西宮市）　松本幸子（大阪市）　野津 博道（豊中市） |
| ＜米子町＞ | 永瀬光一郎（芦屋市） |

| 校区／出身町 | 通学区域・町名／会員氏名 |
|---|---|
| 【三中校区】 | |
| 雑賀小 | （栄町、新町、松尾町、雑賀町、竪町、本郷町、西津田一部、上乃木一部） |
| 中央小 | （天神町、白潟本町、灘町、魚町、八軒屋町、和多見町、寺町、横浜町、幸町、袖師町、嫁島町、伊勢宮町、御手船場町、大正町、新雑賀町、東朝日町、朝日町、津田町、西津田一部、西川津町一部） |
| | ○平成7年4月1日　白潟小学校　＋　朝日小学校　⇒　中央小学校 |
| ＜朝日町＞ | 岡　茂（大阪府豊能郡） |
| ＜伊勢宮町＞ | 竹谷 曜子（大阪市） |
| ＜雑賀町＞ | 奥村 伸子（豊中市） |
| | 苅田 運三郎（明石市）　木村　恵吉（吹田市）　篠﨑 一浩（神戸市） |
| | 澄川 光成（河内長野市）　福間 則博（宝塚市） |
| | 武田 貞雄（堺市）　尾原 謙治（奈良市） |
| ＜白潟本町＞ | |
| ＜新町＞ | 中村 博行（名張市） |
| ＜栄町＞ | 有田 鋼司（大阪市） |
| ＜新雑賀町＞ | 仁宮 龍聖（高石市） |
| ＜大正町＞ | 赤井 真一郎（大阪市） |
| ＜竪町＞ | 茂居理智子（大阪市）　竹内喜次男（高槻市）　佐藤早智子（茨木市） |
| ＜天神町＞ | 長谷川 浩之（西宮市） |
| ＜寺町＞ | 鏑木 孝子（京都市） |
| ＜灘町＞ | 長谷川 忠雄（奈良県北葛城郡） |
| ＜東朝日町＞ | 内部 茂（茨木市）　菊池 尅雉（神戸市）　村尾 俊治（枚方市） |
| ＜本郷町＞ | |
| ＜横浜町＞ | 岡本 由美（伊丹市） |
| ＜和多見町＞ | |
| 【四中校区】 | |
| 古志原小 | （古志原一部、八雲台、上乃木一部、一の谷町） |
| 津田小 | （東津田町、古志原一部、西津田一部） |
| 【湖南中校区】 | ○昭和50年4月1日　新設 |
| 忌部小 | （西忌部町、東忌部町、玉湯町一部） |
| 乃木小 | （上乃木一部、浜乃木町、浜乃木、乃白町、乃木福富町、田和山町、西嫁島） |
| ＜上乃木＞ | 神谷 紀男（堺市）　田中 英明（交野市）　坂本 隆男（大津市） |
| | 家島 明彦（大阪府三島郡島本町） |
| ＜古志原町＞ | 曽田 良子（奈良市）　平山 恭子（大阪市） |
| ＜西津田＞ | 藤坂 優子（泉大津市） |
| ＜浜乃木＞ | |
| ＜乃木福富町＞ | 小瀧 翔平（伊丹市） |
| ＜東津田町＞ | 太田 明宏（福山市） |
| 【湖東中校区】 | ○平成5年4月1日 新設 |
| 大庭小 | （大庭町、山代町、古志原一部、佐草町、大草町、矢田町一部） |
| 竹矢小 | （矢田町一部、青葉台、竹矢町、馬潟町、八幡町、富士見町） |
| ＜大草町＞ | 足立 秀之（茨木市） |
| ＜大庭町＞ | 押田 良樹（吹田市） |
| ＜馬潟町＞ | 松尾 年浩（高槻市） |
| ＜山代町＞ | |
| ＜八幡町＞ | 大野 徹（奈良市） |

| 校区／出身町 | 通学区域・町名／会員氏名 |
|---|---|
| **【鹿島中校区】** | |
| 鹿島東小 | 鹿島町（御津、上講武、南講武、北講武、名分一部） |
| 惠曇小 | 鹿島町（惠曇、手結、片句、佐陀本郷一部、武代一部、古浦一部） |
| 佐太小 | 鹿島町（佐陀宮内一部、佐陀本郷一部、武代一部、古浦一部、名分一部） |
| ＜鹿島町＞ | 坂井 茂子（亀岡市）　山本 雅昭（大阪市）　小松 砂知子（東大阪市） |
| **【湖北中校区】** | **○平成6年4月1日　古江中学校　＋　秋鹿中学校　＋　大野中学校　⇒　湖北中学校** |
| 秋鹿小 | （秋鹿町、岡本町、大垣町） |
| | **○平成22年4月1日　中島小学校　＋　秋鹿小学校　⇒　秋鹿小学校** |
| 大野小 | （大野町、上大野町、魚瀬町） |
| 長江小 | （東長江町、西長江町） |
| 古江小 | （古曽志町、西谷町、古志町、荘成町、西浜佐陀町、上佐陀町一部） |
| | **○平成23年4月1日　長江小学校　＋　古江小学校　⇒　古江小学校** |
| ＜秋鹿町＞ | |
| ＜岡本町＞ | 折坂 栄久（河内長野市）　堀川 光子（大阪市） |
| ＜東長江町＞ | 和田　寛（河内長野市） |
| **【島根中校区】** | **○平成16年4月1日　島根中学校　＋　野波中学校　⇒　島根中学校** |
| 島根小 | （島根町） |
| | **○平成17年4月1日　大芦小学校＋加賀小学校＋野波小学校　⇒　島根小学校** |
| ＜島根町＞ | 小川 龍朗（京都市）　客野 伸（神戸市）　藤城 坦（神戸市）　余村 隆志（吹田市） |
| **【宍道中校区】** | |
| 大谷小 | 宍道町（上来待和名佐地区） |
| 来待小 | 宍道町（東来待、西来待、上来待） |
| 宍道小 | 宍道町（宍道、伊志見、白石、佐々布、昭和） |
| ＜宍道町＞ | 池尻 和子（東大阪市）　伊藤 雅義（京都市）　小田 兼久（豊中市）<br>川島 俊雄（川西市）　木原 貢（豊中市）　小高 久始（堺市）　木幡 晃正（篠山市）<br>皐月 禧暉（宝塚市）　田中 晨子（枚方市）　土江 安雄（堺市）<br>飛田 藤夫（大阪市）　和田 亮介（松江市）<br>阪本浩吉（枚方市）　永江 睦男（枚方市）　仲西 信子（尼崎市） |
| **【玉湯中校区】** | |
| 大谷小 | 玉湯町（大谷一部） |
| 玉湯小 | 玉湯町（布志名、湯町、林、玉造一部、大谷一部） |
| ＜玉湯町＞ | 長谷川 紀美子（奈良県北葛城郡）　中曽 暁尚（豊能町）　別所 裕志（高石市）<br>永瀬 丈嗣（茨木市） |
| **【本庄中校区】** | |
| 本庄小 | （手角町、長海町、野原町、枕木町、邑生町、新庄町、上宇部尾町、本庄町、上本庄町一部） |
| ＜上宇部尾町＞ | 内田 美二（伊丹市） |
| ＜上本庄町＞ | 松本 育郎（堺市）　松本 耕司（枚方市） |
| ＜新庄町＞ | 寺前 澄子（高槻市）　木村 修芳（枚方市） |
| ＜手角町＞ | 北林 栄（堺市） |
| ＜本庄町＞ | 面白 紘（橿原市）　山内 和美（吹田市）<br>三代 雅樹（加古川市）　田部 拓生（奈良市） |
| ＜枕木町＞ | 木島 光子（大津市） |

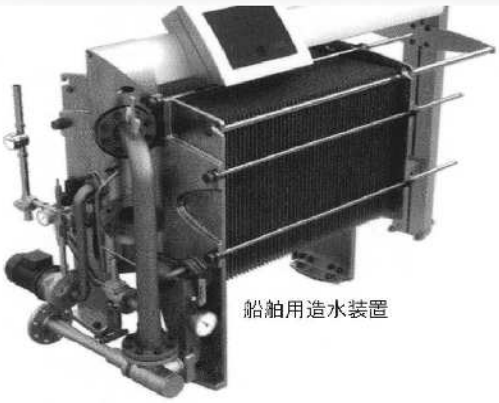
| 校区／出身町 | 通学区域・町名／会員氏名 |
|---|---|
| 【美保関中校区】<br>美保関小（美保関町） | ○平成7年4月1日　美保関北中学校　＋　美保関南中学校　⇒　美保関中学校<br>○平成13年4月1日　美保関小学校＋森山小学校＋福浦小学校⇒美保関東小学校<br>○平成13年4月1日　七類小学校＋片江小学校⇒美保関北小学校<br>○平成18年4月1日　美保関東小学校＋千酌小学校＋美保関北小学校⇒美保関小学校 |
| ＜美保関町＞ | 梅木 隆志（大阪市） |
| 【八雲中校区】<br>八雲小（八雲町） | |
| ＜八雲町＞ | 石倉 文行（豊中市）　藤田 宏（堺市） |
| 【八束学園校区】<br>八束学園（八束町） | ○平成23年1月1日　小中一貫教育校として発足 |
| ＜八束町＞ | 岩田 太（神戸市）　門脇 基（茨木市）　門脇 幸夫（大阪市）<br>川原 ひろ子（豊中市）河野 宗子（草津市）　高瀬 保子（豊能町）<br>高橋 小梅（東大阪市）　竹谷 獎（大阪市）　坪山 孝美（宝塚市）<br>福屋 篤子（豊中市）　松本 悟（大東市）　門脇 充人（大阪市） |
| 【東出雲中校区】<br>出雲郷小（出雲郷地区）<br>揖屋小（揖屋地区）<br>意東小（意東地区） | ○平成23年8月1日　八束郡から松江市に合併 |
| ＜東出雲町＞ | 萩野 貫悟（吹田市） |

| ■【松江市外出身の会員】 | |
|---|---|
| ＜安来市＞ | 荒銀 昌治（西宮市）　石田 裕子（大阪市）　浦 晴子（吹田市） |
| ＜出雲市＞ | 竹内 一郎（大阪市）　鳥屋尾 勇（大阪市） |
| ＜広瀬町＞ | 森藤 哲章（橿原市）　吉川 栄司（大阪市　山陰合同銀行大阪支店長） |
| ＜隠岐郡海士町＞ | 田黒 公司（吹田市） |
| ＜飯南市＞ | 佐和田 丸（枚方市） |
| ＜温泉津町＞ | 林 邦幸（京都市） |
| ＜箕面市＞ | 友田 公一（箕面市） |

| ■【名誉会員】 | |
|---|---|
| ＜大阪市＞ | 三林 京子（大阪市） |

# 《鉄道車両、船舶、産業機器、ソリューション》

イメージ画像



船舶用造水装置

LEDリモコン
サーチライト

鉄道車輌運転台


株式会社
トーヨーコーポレーション
TOYO & ENGINEERING CORP.
代表取締役　山本 雅昭
本社/〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-21-35　Tel. 06-6443-2061　Fax. 06-6443-9736
東京支店・豊中工場


©Gestaltung K.Raum

ユニフォームはレンタルの時代へ

HAN SHIN 阪神ユニフォーム販売有限会社

**各地被災からの復旧・復興活動を応援します**

〒540-0021 大阪市中央区大手通2-3-17
TEL 06-6943-6990
FAX 06-6943-6980
*http//www.hanshin-uniform.jp*

---

島根大根島（だいこんじま）

ぼうふう

天ぷらに、茶碗むし、刺身のつま、お吸い物に。

JAしまね はまぼうふう生産組合

---

松江観光大使

近畿松江会 常任幹事

木幡（こわた） 晃正

〒669-2231 丹波篠山市住吉台12-7
携帯 080-7985-6216

国宝 松江城 Matsue Castle

松江の観光に関するお問い合わせは 松江国際観光案内所 TEL.0852-21-4034
松江観光公式サイト

---

堺プラス 山内紘記

チラシ・名刺・ホームページ製作
ポスターデザイン＆印刷

連絡先
sakaiplusalpha@gmail.com

---

山川・朝汐 本舗

風流堂

本店 〒690-0063 松江市寺町１５１
ＴＥＬ0852-21-2344 風流堂 検索

---

酸化チタン光触媒合成砂トキサンドクリーン

シルテック

代表 茂居 理智子

〒543-0015
大阪市都島区善源寺町2-3-23の305号
TEL・FAX 06-6923-5511
携帯電話 090-8889-6341

---

島根県人の溜り場

活旬 大耕（だいこう） ます

大阪市天王寺区玉造元町三―二
電話〇六―六七六八―九七六七
代表取締役 鳥屋尾 清

---

フローラ

（前 島根クラブ青戸）青戸保枝

ウィスキー飲み放題 5,000円

ママ手製のカレーライスもどうぞ

〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地1-11-20
（大阪駅第３前ビル向い）ハットボーイビル７Ｆ
TEL 06-6344-7910 携帯 090-3623-2479

関乃五本松節保存会

会　長　鵜鶏　修一

審査部長　三角　邦男

〒690-1501　松江市美保関町美保関661

TEL　0852-73-9001

FAX　0852-73-9005

---

篠崎倉庫株式会社

代表取締役会長　篠崎　治

〒650-0023　神戸市中央区栄町通4-1-11

TEL　078-341-6721　FAX　078-361-3647

その他事業所　神戸市中央区弁天町（シーガルハーバービル）

神戸市中央区栄町通（ユタニティ栄町ビル）

神戸市兵庫区築地町

神戸市灘区灘浜町（シー・スクエア摩耶）

大阪市豊中市向丘（豊中ビル）

---

ELM

株式会社 エルム不動産

代表取締役　木村恵吉

KeiKichi Kimura

宅地建物取引主任　大阪第091986号

〒532-0003 大阪市淀川区宮原2丁目12番14-207号室

TEL.(06)4807-7676 FAX.(06)4807-7677

携帯 080-3108-3330

---

日本の美　国宝松江城

（一社）松江観光協会　水の都松江　検索

TEL:0852-27-5843　FAX:0852-26-6869

---

松江商工会議所

会頭　古瀬誠

副会頭　田江泰彦

副会頭　有澤寛

副会頭　兒玉泰州

副会頭　鵜鶏順

松江市母衣町五五―四

TEL　〇八五二―二三―一六一六

---

堺南自家用自動車協会

専務理事　武田貞雄

〒590-0157　堺市南区高尾三丁三三〇八

TEL　〇七二五―四一―三九六六

TEL　〇七二五―四一―五六〇七

山陰合同銀行 大阪支店
支店長 吉川栄司
〒541-0056
大阪市中央区久太郎町四-一-三
（大阪センタービル二階）
TEL（〇六）六二五二―五四〇〇
FAX（〇六）六二五二―五四一〇
http://www.gogin.co.jp

TAトータルプランニング
「お墓のコンサルタント」
お墓の移転から建立・墓埋法に関する
こと等なんでもご相談に応じます
代表 竹谷 奨
〒543−0014 大阪市天王寺区玉造元町2−34
TEL 090−3054−9159
Email : osktake@ff.iij4u.or.jp

近畿松江会

顧　問　　伊藤征治

〒631-0837
奈良市若葉台１－３－２
ＴＥＬ・ＦＡＸ　０７４２-４６-５６４９

近畿松江会

顧　問　　井上隆吉
副幹事長　　井上芳子

〒569-1147
高槻市土室町２３－４
ＴＥＬ・ＦＡＸ　０７２-６９６-７３３４

近畿松江会

会　長　　松本耕司

〒５７３－００４９
枚方市山之上北町20-34
ＴＥＬ　０９０－６６０９－８８１７

## 事務局から〝お知らせ〟

近畿松江会にご支援・ご協力いただきありがとうございます。

今年度の第１４回総会・懇親会は松江市で開催致しましたが「ホーランエンヤ観覧ツアー」に伴う開催であったため、出席者は１９名にとどまりました。来年度は１５周年記念大会となりますので多数の出席をお願いいたします。

### 今年度の会費お納めの方を探しています

３月３日付けで「東淀川豊新郵便局」から今年度会費をお納めいただいた方はいらっしゃいませんか。郵便局の払込取扱票の依頼人の氏名が無記名のため探しています。事務局までご連絡ください。０９０－３０５４－９１５９（竹谷）

### 会員のメールアドレス登録について

各種情報やホームページの更新などいち早くお伝えいたしたく、会員各位のメールアドレスの登録をお願い致します。アドレスは携帯電話・スマートフォン・パソコンいずれも結構です。登録は　osktake@ff.iij4u.or.jp へアクセスしてください。

**（アドレス変更時も連絡ください）**

### 近畿松江会ホームページについて

http://www.kinki-matsuekai.jp/

日々情報を発信しています。

ホームページお知らせ欄に『会員作品コーナー』を設置しています。木村恵吉常任幹事より季節季節の写真を投稿していただいていますが会員の皆様も絵画・手作り作品・ガーデニング等々発表してください。

## ＜ 編 集 後 記 ＞

役員会で会員名簿(本文P－21～24)について小学校下の町名また出身町名まで記載するのは昨今の個人情報保護に反しないかとのご意見がありました。私としては現会員、これから会員になろうとする方が、「同じ出身小学校にこういう人が」とわくわくするのではと思っています。従い、現行のままでと考えていますが皆様のご意見をお寄せください。

さて　寄稿集“松江だんだん”にあっては寄稿者不足に悩んでいます。次号はあなたにお声掛けします。我こそとお思いの方は年中受け付けますのでお寄せください。

会報もおかげさまで第12号までこぎつけましたが毎号同じような編集となっています。新たな企画がありましたらご提案をお願いいたします。　　事務局　竹谷　奨

**近畿松江会　会報　第12号**

■発　行:令和元年9月(2019年)

■発行者:近畿松江会　〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町 2-34　竹谷設計事務所内

TEL:090-3054-9159　E-mail: osktake@ff.iij4u.or.jp

■印刷・製本:株式会社　福谷洋紙店